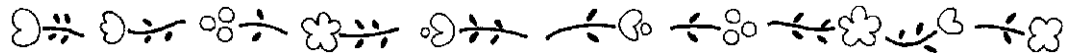


10がつうまれのおともだち  
おたんじょうび おめでとうございます



運動会がいよいよ近づいてまいりました。運動会はお子様の成長の様子を、保護者の皆様と共に喜ぶ時であります。そして同時に神様がその様子を喜んでおられます。神様は私たち一人ひとりを造ってくださいました。この口もこの体も、神様が意図して与えて下さったのです。それは人を打ち負かしたり、あざ笑うためではなく、隣人と手を取り合い、友を励まし応援し、神さまの愛が広がるためです。運動会とはそれを知る時でもあります。お子様の心の成長もご覧いただきたいと願います。



★10月生まれのお友だちのお誕生会を 10月13日(水) を予定しています。

今年度も園児のみでお誕生のお祝いを致します。

★これからも神様に守られて健やかに 心も体も大きくなりますようにお祈りしています。

## 子どもたちの「甘える壺」⑥

子どもたちにはお父さんへの甘える壺もありますが、小学校低学年まではお母さんへの甘える壺が最も重要です。実は子どもたちの持っている“お父さんへの壺”は、社会への導きを入れるための壺なのです。

ですから、お父さんやおばあちゃん・おじいちゃんは、お母さんへの甘える壺が十分に満たされるように、協力しましょう。

例えば、上の子がお母さんとの“一対一お風呂”をできるように、下の子をお風呂に入れてあげてください。

下の子をお風呂に入れる方が手間がかかりますから、もちろん、お母さんに手伝ってもらっても結構です。

上の子とお母さんが一対一になる機会は、自宅ではなかなかないように思えるのですが、ご家族の方の協力があれば、意外と簡単にできます。

このようにして、上の子の甘える壺が満たされると、必ずや上の子は下の子を可愛がってくれます。誰しも満たされていれば、分け与えることができます。

引用 「たがのわ 多賀先生のあったか子育てアドバイス」 心力舎

多賀千之

多賀千之・安藤梢 編著